



らく びお
楽 Bio 通信

2024年
9・10月号

～ラクアの大切なお客様へ製品や健康関連の情報を発信～

乳酸菌革命記

野生のパワーがNS乳酸菌の秘密！？



NS乳酸菌の想像以上のパワーはどこから生まれるのか。そのパワーの裏付けになるのが、NS乳酸菌の作り方なのです。NS乳酸菌の製法が、他の乳酸菌とは決定的に違う点が少なくとも二つあります。私は乳酸菌の研究をするようになって、二つの根本的な疑問がありました。

【疑問①】研究者たちが心血を注いで研究して、臨床研究ですばらしいデータを出して、それを製品化する。だが出来上がったものは、試験のときと比べて、格段にレベルダウンしたものになっている。これはなぜなのか。

この答えははっきりしています。つくり方に問題があるのです。実験的に少量作ると、商品化して大量に作るのでは、作る条件が違ってきます。その違いに気づかないと、同じものが作れないのです。

私は乳酸菌の発酵のすべての段階で効能の比較試験をしました。対数培養のピーク以前は、共生性の状態でした。これを飲むと腸内ではかの菌を邪魔しないまま、共生状態になります。ピークに近くなると、それ以後は抗生性の状態になります。面白い事実は、共生性では食品の防腐剤にはなりえず、酸っぱくなった抗生性乳酸菌は食品の防腐剤になります。共生性の乳酸菌は、宿主の腸内において、悪玉菌のコントロールやビタミンの合成など、腸内善玉菌としての本来の役割をします。抗生性の乳酸菌は殺菌効果があり、天然の抗生物質のような働きをします。これからは共生性と抗生性を、はっきり役割分担したかたちで使っていくとよいと思います。

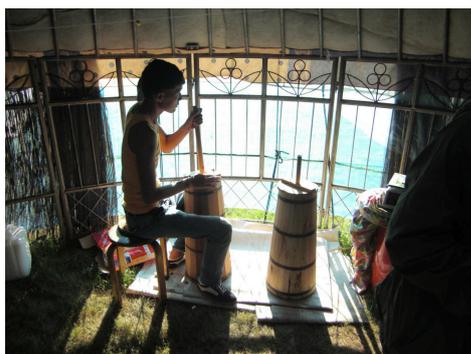
【製法の違い①】 NS乳酸菌は、共生性の状態で製品化しています。

【疑問②】研究者が種菌株を採ってきて実験したら、すばらしい効能を発揮した。その株を大切に保管して使っていると、だんだんパワーが落ちてくる。これはなぜなのか。

自然から採取したばかりの菌は強いパワーを示します。しかし、そんな野生の菌も自然から離れ、ガラスやステンレスの容器に移住し、特別の培養をされると、もともと持っていたオオカミのようなパワーが家畜化した犬になった。私はそう推論しました。パワーが落ちた原因は、野生動物が人間に飼育されるようになると、野性味を失うのとまったく同じと考えられるのです。

【製法の違い②】 NS乳酸菌は、常に新しい野生に在る種菌を採取してきて使っています。

【「NS乳酸菌が病気を防ぐ」より抜粋】 ↓



(画像) NS乳酸菌の種菌採取ツアーの一コマ

お客様の声① (70代・女性・佐賀県在住)

（※医師）さんから習って豆乳800ml乳酸菌2種4カゴセルを入れて9時間ヨーグルトにして毎日200食べてます。
1ヶ月半位ですわね。今は体調が良く腰痛・肩こりがなくなり体重も3kg位落ちました。主人は全然です。
主人はコレステロールと中性脂肪が高いので1月末にでも病院で計ってもらおうと楽しみにしています。

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

お客様の声② (60代・女性・東京都在住)

朝・晩(寝る前)に1錠ずつ水と合わせて飲んでます。
(朝食後) (NS-Maxのみ)
半年位飲んでます。
飲み始めてその直後から調子がいいです。
特にNS-Maxの方が体に合ってます。
下痢やガス臭いのが気にならなくなりつつあります。
旅行に行くのが楽しくなりお腹の調子を整えることが
激減しました。
本当にこの乳酸菌に出会えてよかったと思っています。

※個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。

メディア掲載



こちらからも一覧を確認することができます。



「麻布十番祭り2024」(九州食堂あんじ) チイサナミカタのサンプル配布を実施



「かわさきFM (DJ)ノブのディアフレンド」にサコ先生が出演。(2024年9月18日)

おすすめ書籍



医学博士、内科医、脳神経内科専門医、抗加齢医学専門医の山下あき著の『マインドフルネスこそ最強のクスリ』(スール刊)が出版されました。

「マインドフルネスはたんなる瞑想法ではありません。気づきの力を高めるトレーニングです。心と体の声を聴き、治癒力を上げる健康法、効果的な実践方法をあなたに教えます!あなたも今日からマインドフルネスを取り入れてみませんか?」ぜひ書店・Amazon等でお買い求めください。



N-ami farm

宮崎県西都市でピーマンやお米を作っています。手をかけ過ぎず、ピーマン本来の力で育ちきれよう最低限の手入れにより、旨味の凝縮された独自栽培で育てています。またピーマンにもお米にもNS乳酸菌液肥を使用しており、善玉菌の力でスクスク成長を遂げております。

しゃがあの日蒙文化交流支援

ラクアが支援している日蒙文化交流活動です。賛助会員を募集しております。



バンベンの砂漠緑化支援

ラクアが支援しているモンゴル地方の植林活動です。



NS乳酸菌で持続可能な社会的畜産・農業の推進

岐阜県高山市でNS乳酸菌を活用した特別な堆肥づくりが行われています。ラクアでは(株)Koagoが推進する持続可能な社会的畜産・農業を応援しています。



社会的農業 LABO



楽Bio通信

ラクアが発行するお客様資料「楽Bio通信」の過去の号が閲覧できます。



ともに生きるよこび
LACA
株式会社ラクア

■お電話でのお申し込み(携帯電話からもご利用になれます)
0120-098-529
受付時間/午前9時~午後9時(土・日・祝日も承ります)

■FAXでのお申し込み
03-5280-2533
24時間受付(土・日・祝日も承ります)

■インターネットでのお申し込み
大草原の乳酸菌
https://laca.co.jp

